

2012年荒川区議会第1回定例会がはじまります(2/15~3/15)

# 区が「地域防災計画修正案」を報告 「犠牲者をゼロ」の対策こそ中心に



西日暮里JR高架下備蓄倉庫

2月6日、区は、「荒川区地域防災計画・修正方針」を議会に報告しました。ここでは、3・11大震災をふまえ、初動体制、避難所運営、情報伝達、帰宅困難者から高層住宅対策(左下囲み)まで10項目を示しました。いずれも大事な問題ですが大部分は、「生き残った人」への対策です。

教訓ふまえ初動体制、区民への情報伝達など方針計画の大前提に「倒れない、燃えないまじゅくり」を

2月6日、区は、「荒川区地域防災計画・修正方針」を議会に報告しました。

ここでは、3・11大震災をふまえ、初動体制、避難所運営、情報伝達、帰宅困難者から高層住宅対策(左下囲み)まで10項目を示しました。いずれも大事な問題ですが大部分は、「生き残った人」への対策です。

区地域防災計画・修正方針を議会に報告しました。

ここでは、3・11大震災をふまえ、初動体制、避難所運営、情報伝達、帰宅困難者から高層住宅対策(左下囲み)まで10項目を示しました。いずれも大事な問題ですが大部分は、「生き残った人」への対策です。

区地域防災計画・修正方針を議会に報告しました。

ここでは、3・11大震災をふまえ、初動体制、避難所運営、情報伝達、帰宅困難者から高層住宅対策(左下囲み)まで10項目を示しました。いずれも大事な問題ですが大部分は、「生き残った人」への対策です。

## 主な修正方針項目(要旨)

- (1) 災害対策本部の組織運営の強化  
本部長室構成員の見直し、運用班や災害対策会議の新設など
- (2) 実効性のある初動態勢の確立  
災害対策本部設置・職員参集の自動発動要件の強化(震度6弱以上震度5強以上) 全職員参集体制への変更など
- (3) 避難所運営体制の整備  
避難所運営基準の策定、避難所運営委員会の設置、福祉避難所の整備、指定管理者の役割の明確化
- (4) 帰宅困難者対策の強化  
一時受入施設の確保、児童等の一時保護、民間事業者・鉄道事業者の取組
- (5) 医療救護体制の強化  
医療活動拠点整備、負傷者搬送手段の確保、職員やボランティア受入体制
- (6) 受援体制の整備  
他自治体応援職員やボランティア受入体制
- (7) 実効的な訓練の実施  
区民の防災行動力の向上(避難所開設運営訓練)など
- (8) 地域防災力の強化  
防災区民組織への支援充実、地域コミュニティによる取組
- (9) 建物の不燃化・耐震化などハード対策の推進  
木造住宅密集地域の整備促進など
- (10) 高層住宅の防災対策の推進  
高層住宅防災マニュアル作成、災害時地域貢献建築物認定助成推進



## 日本共産党区議団質問は...

2月15日午後2時20分位から  
相馬けんいち区議  
2月20日午後2時40分位から  
それぞれ質問に立ちます  
傍聴にぜひお出かけ下さい。

# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告  
ニュース

455

2012年2月12日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
x-rajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
x-yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。  
「横山幸次」で検索して下さい。

## 裏面 区が給食食材放射性物質検査、議会日程など

## 定例法律相談

3月 5日(月)  
午後6時~8時  
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。  
生活相談は、随時受け付けています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



震災1年・荒川区の応援プロジェクト...子ども、若者、文化・スポーツ復興募金  
荒川区社会福祉協議会で受付  
3月31日までです



解体されないままの釜石市内の被災家屋

先月、区議会震災対策調査特別委員会の視察で釜石市訪問。釜石市の防災課長さんは「ずっと仮庁舎に泊まり込みで仕事」「ガレキ処理に300億円かかるが国から金が来ない」「荒川区の支援に感謝」「自治体最大の責務は、人的被害をゼロにすること...できなかったことに自責の念」など胸に迫る言葉でした。未だに被災家屋の撤去、ガレキ処理もできない政治の

貧困さに憤りを覚えました。同時に釜石の児童生徒が防災教育で学んだことを活かし、自らの命と幼児、高齢者など助けながら適格に避難した事例には大きな感動を覚えました。大災害からの教訓を生かすことこそ私たちの仕事ではないでしょうか。  
横山幸次

被災地釜石市を訪問して...憤りと感動を感じながら荒川区からも引き続き「応援」の輪が広がっています

まわりの話題あれこれ

# 区立小中学校・保育園給食の放射能測定検査を実施…



**1回限りでなく定期検査の実施と40ベクレル以下も公表すべきです**

荒川区は、2月13日から区立小中学校、保育園（76カ所）の給食食材の放射性物質検査を始めます。方法は、調理済みの給食1食分をミキサーにかけて、NALシンチレーションベクレルモニターによるスクリーニング検査を首都大学東京に委託（検査費@2万円×76件）して実施するものです。40ベクレル（1kg当たり）を超えたものはゲルマニウム半導体検出器で原因物質・食材の特定検査をすることにしています。



各校、各園で1回実施し、今月中に終了して検査結果をホームページで公表することにしています。しかし、40ベクレル以下は「安全」として数値は公表しません。やはり定期的な検査の実施が必要です。また40ベクレル以下の数値を公表しないことも理解できません。継続検査と数値公表を行うべきではないでしょうか。みなさんのご意見をお寄せ下さい。

## 葛飾区で放射測定器を区民に貸し出し(50台)

葛飾区は空間放射線量測定器（HORI BAのPA1000RADI）を50台準備し、1月16日から区民への貸し出しを行っています。

荒川区でも放射線線量や食品検査のための機器の貸し出しを検討すべきだと思います。また放射線量測定と給食食材検査も継続すべきです。

## 冠新道商店街に株式会社が保育園進出計画



この保育園計画は、冠新道商店街の中ほどに、現在の建物を解体し、所有者が保育園を建設して貸し出す方式です。運営は、株式会社サクセスアカデミーで敷地面積651㎡で建坪250㎡・2階建て総床面積500㎡、園庭を200㎡として来年4月開設予定です。

現在、事業者と区で助成の協議をしており、内部改修費を6000万円まで、運営開始前の数か月の家賃にも1000万円まで補助があります。かなりの額の家賃を払っても採算が合うということになります。

規制緩和で保育園運営も株式会社の参入が可能になっていますが、子どもの成長や安全、命をあずかる保育園の責務が守られるように歯止めが必要です。区が関与して、社会福祉法人や他の事業者なども公募して、ふさわしい選定を行う方式など検討すべきではないでしょうか。

## お知らせ…

### 都営住宅の申し込みは14日必着です いまからでも応募できます…

**14日まで渋谷郵便局・都供給公社に必着ポイント募集** 都内居住3年以上の母子、父子、高齢者、身障、多子、低所得世帯対象。

**区内** 南千住8丁目・1戸、西尾久8丁目・2戸…特別区分の所得も対象。

南千住8丁目第2第3第4・5戸、南千住8丁目第2第3第4・2戸…特別区分の所得は対象外。

町屋7丁目・1戸、荒川7丁目・2戸…所得基準が若干違います。

**単身者向け** 荒川区内はありません。近隣では足立区・北区などです。

**シルバーピア住宅** 南千住4丁目 単身・世帯とも各1戸。（65才以上対象）

申し込み用紙の記入などお手伝いします。ご連絡ください。



## 荒川区議会第一回定例会の日程

2月15日(水)13時～本会議 14時30分頃から  
日本共産党代表質問(相馬議員)

20日(月)13時～本会議 15時40分頃から  
日本共産党一般質問(安部議員)

22日(水)10時～総務企画委員会・福祉区民委員会

23日(木)10時～文教子育て委員会・建設環境委員会  
《予算に関する特別委員会》

2月27日、28日

3月1日、2日、5日、6日、8日、9日

10時～12時・13時～15時 予算特別委員会

3月15日(木)13時～ 本会議